



夢プラザ

市民活動センターだより

vol.5

交流会報告

6月8日(金) 10:00～

【市民活動交流会・他団体との交流～連携・協働をめざして～】と題して団体交流会を開催しました。

当日は泉佐野市から「特定非営利活動法人おやとこらいぶねっと」、熊取町から「NPO法人熊取こどもと大人のネットワーク」をゲストにお迎えし、活動内容や事業に対するおもしろいや運営のコツをお話していただきました。その後、市民活動団体・地縁団体・行政関係者等の参加者は、グループに分かれてフリートーク、情報交換を行いました。

ゲストを交えてのフリートークでは、住民にとって必要な事業を続けていくための人材や資金確保について、行政や企業との協働等々、参加者の抱えていた課題をグループで共有する場面もあり、終了後もゲストを囲み話題が尽きない貴重な時間になりました。



井戸端会議報告

第110回 5月15日(火) 10:00～12:00

この日は通常の第3木曜日ではなく、火曜日に、18年の活動実績を持つ、回想法ボランティアグループ『スイートピー』の古家さんをゲストスピーカーとしてお招きし、開催しました。

メンバーの方も沢山参加して下さい、回想法について教えて頂きました。スイートピーさんは、主にケアを受けている高齢者の方々を対象に活動されています。「回想法」と呼ばれる受動的共感的な姿勢で、人生の歴史や懐かしい思い出を傾聴することにより、笑顔の増幅・情緒の安定など良い効果を生み出されているということでした。



『回想法』を実際に体験しました！
CDで昔の物売りの声を聴き、知っている声が出てくると自然と笑顔に。体験談も話しました。

大人の遠足
第2弾

第111回 6月13日(水) 10:00 箱作駅集合

『せんなん里海公園』



お天気も良く、さわやかな遠足日和で、箱作～箱の浦地区の史跡や自然等を楽しく学ぶことが出来ました。里海公園では、整備が行き届き、良い施設だとみなさん改めて感じていらっしゃいました。



寺田さん、今井さんが、ボランティアでガイドをしてくださいました。



コース

浜街道を通り、茶屋川の鯉見学→ムクノ巨木→宗福寺→箱作の地名由来の石碑→賀茂神社(拝殿、本殿)→自然海岸で海浜植物観察→里海公園散策→ヒトモトススキ

今後は…

- 7月19日(木)
 - 8月16日(木)
 - 9月20日(木)
- 13:30～15:30
ご参加お待ちしております。

登録団体からのお知らせ

はなな
紙芝居サークル『花菜』より

紙芝居まつりだ、よっといで!

第5回 紙芝居サークル『花菜』上演会

【子ども向け】

日時 8月23日(木)14:00～15:30

場所 サラダホール 2階和室

【大人向け】(子どもから大人まで楽しめます)

日時 10月16日(火)14:00～16:00

場所 阪南市立図書館 2階視聴覚室

どちらも出入りは自由です!



主催：紙芝居サークル『花菜』

後援：阪南市立図書館

【問い合わせ&申し込み】

TEL. 072-476-1814(渡辺)

FLAG 紹介記事

わたしたち『FLAG』は、【木々に巣箱をそえるように、マチに集えるモノ・コトを】をコンセプトに文化的交流を通じて、人と人が繋がり合える場所を作りたいと思い、活動しています。

現在は主に、家に眠っている本を次の読み手へ繋いでいく架け橋となる『ぶっくぶっく交換』や、阪南市で活躍する手仕事人(てしごとびと)の発信の場として『FLAGマーケット』を開催しています。

メイン活動の『ぶっくぶっく交換』は、子育て支援センターや子どもNPOはらっぱさんにご協力いただき、定期的で開催しています。たくさんの親子連れが集まり、絵本を交換する中で交流が生まれています。また、『FLAGマーケット』は、昨年12月に開催し、阪南市の「おいしい」「かわいい」「すてき」が集まり、市内外から多くの方が来られていて、大盛況となりました。

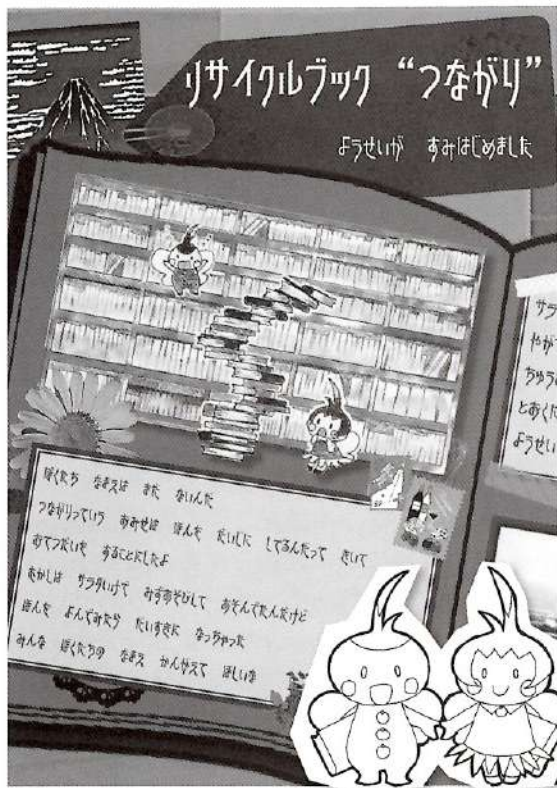
その他にもみなさんに楽しんでもらえるイベントを開催していますので、情報はFacebookをご覧ください♪
ご依頼等がありましたらお気軽にご連絡ください♪



定期的で開催している『ぶっくぶっく交換』



本のリサイクル運営委員会 ***つながり*** 活動紹介



また、左上のチラシに登場の妖精たちの「おなまえぼしゅー」中です！見事採用された方には「つながり図書券300円分」をプレゼント！どしどし応募してくださいね。
7月14日からつながり店舗内で応募受付開始！（締切：9月1日）
（市民活動センターサイト登録団体ページでも詳細をご覧ください）

図書館に寄贈された本や、廃棄本をサラダホール1階ロビー脇で安価に販売しています。雑誌から文庫、実用書、専門書、マンガまで品ぞろえはバラエティーに富んでいます。販売価格帯は10～50円が主で新刊価格の1/30～1/50ほどです。

運営を支えているのは市内外のボランティア。もともと阪南市で活躍中の様々な市民活動団体メンバーの有志が、新たに『みんなの図書館を考える会』と阪南市立図書館との協働事業に共感して名前の通り「つながって」誕生した新しい団体です。

毎週土曜 10:00-12:00、13:00-15:00、OPENしています。中学生から現役、シニア層までのボランティアが活動していますが、まだまだ人手が足りないので『ボランティア随時募集中』です！また、販売する本も受付中。自宅でもう読まない本があれば、阪南市立図書館（受付窓口）までお持ちください。



紹介してほしい
登録団体さん
募集中！

夢プラザだよりでは、登録団体を順次紹介していきます。団体の活動紹介、イベント開催告知・事後報告、他団体や市民への呼びかけなど、掲載を希望される団体さんは、センターまでご連絡ください！



阪南市市民活動センターよりお知らせ

協働力アップセミナー

「みんなで協働を考えよう」

グループワークを通して“協働”を体感します

日時 平成30年8月21日(火)10時～12時

場所 阪南市役所 別棟2階 第3・4会議室

たくさんのご参加お待ちしております！

詳しくはチラシ、市民活動センターウェブサイトにて



《 公益財団法人ユニバーサル財団 》

【助成事業名】

自然災害支援プログラム・こころのケアのための“傾聴ボランティア”を応援します。平成30年度特定活動助成

【助成対象】

- ①被災地でこころのケアのための傾聴ボランティアとして活動している団体
- ②被災地から県外に避難を余儀なくされた方々を対象に、こころのケアのための傾聴ボランティアとして活動をしている団体

【助成金額】

原則上限50万円 最長3年間

【応募締切日】

2018年7月31日(火) 17時必着

※地元社会福祉協議会の推薦必要

【応募・問合せ先】

公益財団法人ユニバーサル財団
〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル5階
TEL: 03-3350-9002 FAX: 03-3350-9008
詳しくはウェブサイト
<http://www.univers.or.jp/index.php?civilactgrant>

《 社会福祉法人 清水基金 》

【助成事業名】

平成30年度 助成事業(社会福祉法人助成事業・NPO法人助成事業・海外研修事業)

【助成対象】

障害のある方々の福祉の増進を図ることを目的として運営されている、民間社会福祉法人・NPO法人

【助成金額】

社会福祉法人: 1法人50万円~1千万円
NPO法人: 1法人50万円~7百万円

【応募締切日】

2018年7月31日(火)
※NPO法人助成は6月30日必着

【応募・問合せ先】

社会福祉法人 清水基金
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-12-2
朝日ビルディング3階
受付時間: 月~金曜日 9:00~17:00(祝日を除く)
TEL: 03-3273-3503 FAX: 03-3273-3505
詳しくはウェブサイト
https://www.shimizu-kikin.or.jp/about_business/general/

尾崎公民館主催 [連続講座]

『不登校・ひきこもり・子どもの居場所を学ぶ』 初級編

共催: 阪南市市民活動センター
阪南市社会福祉協議会

- ①平成30年7月21日(土)
「不登校・ひきこもりってどんなん?」
- ②平成30年8月26日(日)
「学校に行けなくなったらどうなるん?」
- ③平成30年9月9日(日)
「若者のひきこもり」
- ④平成30年10月6日(土)
「地域に目を向けてみよう! みんなで一緒に考えよう!」

全日午後2時~4時

定員 各回先着30人(当日参加可)
申し込み 阪南市尾崎公民館
電話、来館、FAX、メール
TEL: 072-471-0531
FAX: 072-471-0530
E-mail: o-kouminkan@city.hannan.lg.jp

発行 阪南市市民活動センター夢プラザ

住所 〒599-0201 阪南市尾崎町1-18-15(地域交流館3F)

受託事業者 認定NPO法人大阪NPOセンター

開館時間 9:00~17:00(相談日は毎週火曜日13:00~17:00)

休館日 毎週月曜日、祝日

(月曜日が祝日の場合は翌火曜日も休館)・年末年始

TEL&FAX 072-471-1030

E-mail h-shimin@tiara.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.osakanpo-center.com/hyp/>

駐車場は、スペースに限りがあるため、できる限り公共交通機関をご利用ください。

